

事業シート (概要説明書)

予算事業名	敬老祝事業	事業開始年度	2021年度					
上位施策事業名	エイジレス社会実現と「かがやき現役率」の向上	担当局・部名	厚生部					
根拠法令等	なし	担当課・係名	高齢福祉課					
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	作成責任者	高田					
実施の背景	<p>■1957年度(昭和32年度) 国が高齢者向け年金制度の創設に向けた検討を進める中、生活に困難を生じている高齢者を対象とする県独自の敬老福祉年金を創設【80歳以上の生活困窮者：年額2,400円】</p> <p>■1972年度(昭和47年度) 対象者及び支給額を拡充 【80～87歳以上の生活困窮者、寝たきり、心身障害のある高齢者：年額3,000円】 【88歳以上の高齢者全員：年額5,000円】</p> <p>■2005年度(平成17年度) 他県における見直しの動きなどを踏まえ、敬老福祉年金を廃止し高齢者の長寿を祝う敬老祝金へ変更【88歳：祝状及び祝金1万円、100歳：祝状及び祝金3万円】※88歳及び100歳への祝状贈呈は従来から実施</p> <p>■2010年度(平成22年度) 都道府県での実施が本県のみであることや、県行政改革推進委員会からの提言を踏まえ、88歳の方への祝金を廃止し、米寿の集いを実施(100歳の方への祝金は継続)</p> <p>■2021年度(令和3年度) 長寿祝イベントや祝金を実施する県が僅少であることや、コロナ禍での大規模屋内イベントはリスクが高いことを踏まえ、100歳の方への祝金及び米寿の集いを廃止し、敬老祝事業として組替え【88歳：祝状のみ、100歳：祝状及び記念品[ギフトカード5,000円分]】</p>							
目的 (何をどうしたいのか)	高齢者に対し長寿をお祝いすることで敬老の意を表するとともに、健康で生きがいを持った暮らしへの励みとしていただく。							
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	88歳及び100歳を迎える県民の方		対象者数(全住民に対する割合)				
		7,493	人	(0.74	%)			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者：とうざわ印刷芸芸株式会社) <input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕 (補助先： 実施主体：) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先：) <input type="checkbox"/> その他 ()						
	事業内容 (手段、手法など)	事業内容(箇条書き)	事業費	活動指標				
		100歳の方へ祝状及び記念品(ギフトカード5,000円分)を贈呈	4,300千円	祝状等の贈呈者数				
	88歳の方へ祝状を贈呈	6,400千円	祝状等の贈呈者数					
関連事業 (同一目的事業等)	-							
コスト	2022年度(予算)		2021年度(決算)		2020年度(決算)		2019年度(決算)	
	事業費合計	10,700千円	10,655千円	15,488千円	21,877千円			
	事業費内訳 (2021年度分)	100歳の方への贈呈 4,222千円 祝状531千円、記念品購入2,497千円、郵送912千円、名簿作成282千円 88歳の方への贈呈 6,433千円 祝状4,091千円、郵送2,050千円、名簿作成292千円						
	担当正職員	0.2人 1,476千円	0.2人 1,460千円	0.2人 1,455千円	0.2人 1,505千円			
	臨時職員等	人 0千円	人 0千円	人 0千円	人 0千円			
	人件費合計	0.2人 1,476千円	0.2人 1,460千円	0.2人 1,455千円	0.2人 1,505千円			
総事業費	12,176千円	12,115千円	16,943千円	23,382千円				
財源内訳	国県支出金							
	地方債							
	その他特財	5,744千円	8,158千円	12,960千円	9,856千円			
	一般財源	6,432千円	3,957千円	3,983千円	13,526千円			
	財源合計	12,176千円	12,115千円	16,943千円	23,382千円			

事業シート（概要説明書）

予算事業名		敬老祝事業			事業開始年度		2021年度																					
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）		単位	2021 年度	2020 年度	2019 年度																					
		祝状等の贈呈（100歳の方）		人	477/477	432/432	367/367																					
	祝状等の贈呈（88歳の方）		人	7,435/7,435	7,687/7,687	6,805/6,805																						
単位当たりコスト	総事業費	／	88歳及び100歳を迎える県民の人数	円	1,531	2,087	3,260																					
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	高齢者が健康で生きがいを持って暮らすことができる社会の実現																										
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）		単位	2021 年度	2020 年度	2019 年度																					
		健康で生きがいを持って暮らすことができる高齢者の増加		—	—	—	—																					
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）		<p>人が健康で生きがいを持って長く生きることがはめでたいことであり、さらなる長寿への活力にいただくため、県が県民の長寿をお祝いすることは一定程度の意義があると考えている。</p> <p>全国状況を見ると、同等の事業を実施している都道府県は、88歳が本県を含め2県、100歳は本県を含めて27県となっている。また、県内市町村の多くでは88歳や100歳を対象とするお祝い事業を実施し、その内容も類似している。</p> <p>平均寿命の延伸（男性81.47歳、女性87.57歳[令和3年簡易生命表]）に伴う対象者数の増加により、この事業の意義を検討する時期に来ていることや、人口減少・少子高齢化が進展し歳入の確保が大きな課題となっていることを踏まえ、限られた財源の中で成果目標を達成するためのより効果的な施策を検討する必要がある。</p> <p>【富山県の将来人口推計】</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption style="text-align: right;">（単位：人）</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>2020年</th> <th>2025年</th> <th>2030年</th> <th>2035年</th> <th>2040年</th> <th>2045年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>85～89歳</td> <td>36,976</td> <td>36,998</td> <td>43,067</td> <td>55,730</td> <td>43,157</td> <td>36,884</td> </tr> <tr> <td>90歳以上</td> <td>26,961</td> <td>32,648</td> <td>35,632</td> <td>40,732</td> <td>51,586</td> <td>49,313</td> </tr> </tbody> </table> <p>※国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口』（2018年3月推計）</p>							2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	85～89歳	36,976	36,998	43,067	55,730	43,157	36,884	90歳以上	26,961	32,648	35,632	40,732	51,586	49,313
	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年																						
85～89歳	36,976	36,998	43,067	55,730	43,157	36,884																						
90歳以上	26,961	32,648	35,632	40,732	51,586	49,313																						
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）		<p>【長寿をお祝いする事業の実施状況】</p> <p>■国における状況</p> <p>①100歳の方：祝状及び記念品を贈呈 ② 88歳の方：なし</p> <p>■他都道府県における状況</p> <p>①100歳の方：27県で実施（本県を含む） ② 88歳の方：2 県で実施（本県を含む） ※この他、国内最高齢や県内最高齢、110歳、105歳、90歳など他の年齢の方を対象とする事業を実施している県あり ※11県では、年齢を問わず同等の事業を実施していない</p> <p>■県内15市町村における状況（2021年10月調査）</p> <p>①100歳の方：全市町村で実施（祝状：15団体、祝金：4 団体、記念品：12団体） ② 88歳の方：11市町村で実施（祝状：11団体、祝金：0 団体、記念品：3 団体） ※この他、101歳以上、95歳、80歳、77歳以上の方を対象にお祝い事業を実施している市町村あり（祝状：0 団体、祝金：1 団体、記念品：5 団体）</p> <p>【実施時期・方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国 100歳 … 9月に一斉実施（県を經由し市町村から本人へ） ・富山県 100歳 … 対象者の誕生日に実施（県から本人へ） 88歳 … 9月に一斉実施（県から本人へ） ・県内市町村 … 各市町村において適宜実施 																										
特記事項																												